

開西

帯広市立開西小学校 学校だより

令和4年11月 1日 NO. 14

TEL 36-8723 FAX 36-8456

<みんなの合い言葉> 「自分が好き、友だちが好き、学校大好き開西小の子」

令和4年度重点目標

「みんな大好き 開西小学校 ～信頼される学校を目指して～」 <安全・安心な学校 として学びの充実へ>

ご参観 ありがとうございます！

10月27日(木)・28日(金)の二日間にわたって、第38回開西小学校学習発表会が開催されました。子供たちは、ご来場いただいた皆さまに、最高のステージをお届けしようと、準備・練習に真剣に取り組んでまいりました。二週間あまりにわたって、友達と力を合わせたり、根気強く取り組んだりするなど、多くのことを学んできました。そして当日は、子どもたちの姿に意欲や主体的に取り組もうとする姿が見られ、しっかりと自分の役割を果たすことができました。一人一人の子供たちにとって、大きな自信となり、達成感や充実感につながったものと考えております。保護者の皆さまには、練習期間中は、子供たちをあたたく支えてくださり、当日はマナーを守った真剣な観覧態度と温かい拍手でステージを盛り上げていただきました。また、子供たちのがんばりをしっかりと認めていただいたと思います。ご家庭の心のこもった支えがあるからこそ、子供たちは、がんばることができます。ありがとうございます。

学校では、今回の学習発表会の成果を生かし、残り約二か月となった二学期のさらなる充実に向けて全力で進めていきます。今後とも変わらぬご支援、ご協力をどうぞよろしくお願い致します。



11月の行事予定

日	曜	学校行事等
1	火	朝読書 交通指導 校務調整委員会 国際交流員授業(3・4年)
2	水	学年研修 Jアラート エリア公開研(緑園中)
3	木	文化の日
4	金	クラブ⑤
5	土	
6	日	
7	月	職員会議
8	火	朝読書 租税教室(6年) 読み聞かせ 校長会議
9	水	学年研修 交通環境学習(3年) 特支中学校見学
10	木	朝読書 教頭会議 インターンシップ①(1・3・5年)
11	金	ALT 児童会 インターンシップ②(1・3・5年)
12	土	
13	日	
14	月	研修日 LaLaクラブ(高学年)
15	火	給食費(高) 朝読書 交通指導
16	水	給食費(中) 学年研修
17	木	給食費(低) 朝読書
18	金	給食費(予) ALT クラブ⑥
19	土	
20	日	
21	月	新入児検診 学年費納入日
22	火	学年研修 エリア講演会
23	水	勤労感謝の日
24	木	朝読書
25	金	児童会
26	土	
27	日	市P連研究大会
28	月	研修日 モップ交換
29	火	朝読書 分掌会議
30	水	参観日(1の1 3年 5の1) 学年研修 ALT



第37回会長杯少年野球大会
優勝 ウエストマリナーズ
3年 山口 礼起
1年 山口 連央



全道U12 8人制サッカー大会
開西つつじが丘Jr・FC 準優勝
青木 大和 西塚 蒼空
馬場 翔夢 (以上5年)



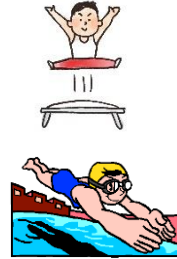
第36回勝毎杯浦幌サッカー大会
開西つつじが丘Jr・FC 優勝
青木 大和 西塚 蒼空
武山 凌久 馬場 翔夢 (以上5年)
岩淵 琉吉 大谷 健大 (以上3年)



第66回全道学校書道展
北海道教育委員会教育長賞
5年 亀山 咲希



日本体育協会公認トランポリン
バッジテスト 3級合格
5年 太田 章稀



日本スイミングクラブ協会
泳力認定会 ジュニア4級合格
5年 小林 ゆのん



学び合う姿が見られました！～総練習の様子から～

10月25日・26日の二日間に渡って、学習発表会総練習を実施しました。感染対策のため、すべての学年が一堂に集まることはできませんでしたが、発表する学年の一つ下の学年が鑑賞する形で交流することができました。(6年生は1年生の発表を参観しました)発表する学年は、張り切って表現していましたし、参観する学年の鑑賞する姿はとても立派でした。総練習は、1年生の発表から始まりました。1年生の発表を参観し、6年生は良かった点等を褒めていました。その姿はあたたかく、思いやりを感じました。1年生からは、「ありがとうございます」というお礼の声が自然に発出されていました。とても美しい光景でした。他の学年の発表にもお互いに「認め合う」「感謝し合う」姿が見られ、学び合うことの大切さを改めて感じました。

サケの人工授精体験学習が実施されました！

10月24日(月)の3校時に2学年による「サケの人工授精体験学習」を実施しました。学習は、オスとメスの体の違いを確認するところから始まりました。その後、採卵・採精し、子どもたちは、手でやさしくかくはんしました。最後に受精卵を少しずつ、水槽の中に沈めていきました。子どもたちは、真剣に学習に参加し、慎重に心を込めて体験していました。

水辺の協議会の皆様は、サケの種類や回遊の仕方などについてもわかりやすく説明してくださいました。子どもたちにとって、心で感じることでできる体験学習は、とても大切な学習の機会であると考えています。これから、卵がふ化し、稚魚になり、成長していく様子を観察していきます。(児童玄関前に水槽が設置されています)そして、来年の4月下旬に帯広川に稚魚を放流します。

「命の誕生の不思議」「育てることの大変さ」「(放流の際の)無事に大きく育ててほしいという願い」など、多くのことを学ぶことのできる学習となることを願っています。水辺の協議会の皆様、どうぞよろしくお願い致します。

